

株式会社常陽銀行 第125期定時株主総会議決権行使結果について

1. 当該株主総会が開催された年月日

平成28年6月28日

2. 当該決議事項の内容

<会社提案（議案）>

第1号議案 剰余金の処分の件

1 期末配当に関する事項

(1) 株主に対する配当財産の割り当てに関する事項およびその総額
当行普通株式1株につき金7円 総額 5,060,092,653円

(2) 剰余金の配当が効力を生じる日
平成28年6月29日

2 剰余金の処分に関する事項

(1) 増加する剰余金の項目およびその額
別途積立金 5,000,000,000円

(2) 減少する剰余金の項目およびその額
繰越利益剰余金 5,000,000,000円

第2号議案 株式会社足利ホールディングスとの株式交換契約承認の件

第3号議案 定款一部変更の件

第4号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件
取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、鬼澤邦夫、寺門一義、坂本秀雄、伊藤克彦、黒澤篤行、村島英嗣、笹島律夫、菌部浩重、関 優、横地裕昭を選任する。

第5号議案 監査等委員である取締役5名選任の件
監査等委員である取締役として、鳥羽田英夫、清水隆男、川村俊彦、水嶋利夫、鈴木欣一を選任する。

第6号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等の額設定の件

第7号議案 監査等委員である取締役の報酬等の額設定の件

第8号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対するストックオプションに関する報酬および内容決定の件

3. 当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

議案		賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第1号議案	剰余金の処分の件	582,303個	275個	1個	96.77%	可決
第2号議案	株式会社足利ホールディングスとの株式交換契約承認の件	581,746個	725個	108個	96.68%	可決
第3号議案	定款一部変更の件	581,853個	614個	108個	96.69%	可決
第4号議案	取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件					
	鬼澤邦夫	561,633個	20,869個	1個	93.33%	可決
	寺門一義	561,439個	21,064個	1個	93.30%	可決
	坂本秀雄	564,014個	18,487個	1個	93.73%	可決
	伊藤克彦	564,564個	17,937個	1個	93.82%	可決
	黒澤篤行	564,748個	17,753個	1個	93.85%	可決
	村島英嗣	564,699個	17,802個	1個	93.84%	可決
	笹島律夫	564,735個	17,766個	1個	93.85%	可決
	菌部浩重	575,129個	7,372個	1個	95.58%	可決
	関 優	575,132個	7,369個	1個	95.58%	可決
	横地裕昭	575,180個	7,321個	1個	95.59%	可決
第5号議案	監査等委員である取締役5名選任の件					
	鳥羽田英夫	565,361個	17,203個	1個	93.96%	可決
	清水隆男	562,788個	19,777個	1個	93.53%	可決
	川村俊彦	424,296個	158,271個	1個	70.51%	可決
	水嶋利夫	456,950個	125,470個	147個	75.94%	可決
	鈴木欣一	423,558個	159,009個	1個	70.39%	可決
第6号議案	取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等の額設定の件	581,835個	728個	12個	96.69%	可決
第7号議案	監査等委員である取締役の報酬等の額設定の件	581,900個	663個	12個	96.70%	可決
第8号議案	取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対するストックオプションに関する報酬および内容決定の件	557,500個	25,074個	1個	92.65%	可決

(注) 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案、第6号議案、第7号議案および第8号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第2号議案および第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席（定足数要件）し、出席した株主の議決権の3分の2以上の賛成です。
- ・第4号議案および第5号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席（定足数要件）し、出席した株主の議決権の過半数の賛成です。

4. 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由
本総会前日までの事前行使分および当日出席の一部の株主から議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対、および棄権の確認ができない議決権数は加算しておりません。